

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - ① 「県・市町村青少年相談担当職員研修会東毛地区」受付開始
 - ② 「ぐんま子ども・若者未来県民会議」の委員を募集しています
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
 - ① ひきこもり家族教室『本人と家族の気持ち』『会話の工夫』
 - ② ひきこもり支援講演会「子供のお金の見通しの立て方と対策」
- 3) 民間活動団体等の紹介
 - ① 高崎市 心スマイルの家

1 「県・市町村青少年相談担当職員研修会・東毛地区」受付開始

高止まりを続ける中高生の不登校、私たちは、ひきこもり状態を続ける子どもたちの気持ちをどのように受け止めたらいいのだろうか、学校や支援現場の報告をもとに、本人にとっての安全・安心な居場所、学びの場について、専門家を交えて意見交換を行います。

東毛地区で昨年7月に初めて開催した「県・市町村青少年相談担当職員研修会」、今回は千代田町で開催します。
是非、多くの皆さんの参加をお待ちしております。

日時 7月29日（木）13:00～15:30（開場12:30）
会場 コスメ・ニスト千代田町プラザ（町民プラザ）
邑楽郡千代田町大字赤岩1701-1 電話0276-86-6311

テーマ 「不登校・ひきこもり状態を続ける子どもの理解と対応」
－ 本人にとって安全・安心な居場所、学びの場を考える －

内容

【ガイダンス】（13:00～13:20）
NPO法人リンケージ理事長 臨床心理士 石川 京子氏

【パネルディスカッション第1部】（13:20～14:20）
■テーマ「安全・安心な居場所とは」
－ 子どもたちにとって安全・安心な居場所 －
報告者 県立館林商工高校 養護教諭 平田 亜紀子氏
助言者 みどりクリニック院長 医学博士 鈴木 基司氏
進行役 石川 京子氏

【パネルディスカッション第2部】（14:30～15:30）
■テーマ「本人の学びを支援する」
－ 学びの意欲をどのように支援していくか －
報告者 まなびバ！シリウス（フリースクール）
安楽岡 優子氏
発言者 県立太田フレックス高校通信制
教頭 亀井 絹子氏
群馬県私立通信制高校連絡協議会

会長 清水 洋氏
(クラーク記念国際高等学校 前橋校学校長)
進行役 石川 京子氏

【申込み方法】 定員 150人(先着順)
ぐんま電子申請受付システムで申込みください。

■受付システムはこちらのURLをご利用ください。

https://s-kantan.jp/pref-gunma-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=3826

締切り：7月20日(火) 定員を超えた場合は受付を終了します。

注1) 参加の受付完了は自動的にメッセージが送付されます。
受付後、コロナ感染の影響で変更が生じた場合にはメールで
ご知らせします。

注2) 当日の受付時に「健康状態申告書」を持参してください。

<問い合わせ先>

児童福祉・青少年課 青少年育成係 電話 027-226-2393
e-mail : kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

2 「ぐんま子ども・若者未来県民会議」の委員を募集しています

県では、子ども・若者分野の最上位計画「ぐんま子ども・若者未来ビジョン2020」(20年3月策定)を推進していくため、県民の皆さんから広く意見をいただき施策に反映していく「ぐんま子ども・若者未来県民会議」の委員を募集しています。

「子どもたちの未来づくり」について、一緒に考えていただける方の応募をお待ちしております。

【募集の内容】

- ・人数 2名(任期：令和3年7月8日から2年間)
- ・応募資格 次の条件をすべて満たす方
 - ①子ども・若者の健全育成、少子化対策、子育て支援等、本県の子ども・若者に関する施策に関して深い関心を持ち、子育て世代又は若い世代の意見を踏まえ、発言することができる方
 - ②県内在住または県内在勤在学で、令和3年4月1日現在、満18歳以上の方
 - ③年に2回程度、平日に開催する会議に出席できる方
 - ④常勤の公務員でない方
- ・締め切り 令和3年6月8日(火)まで

応募の詳細は県HPをご覧ください。

URL : https://www.pref.gunma.jp/03/cm01_00028.html

<問い合わせ先>

県生活こども部生活こども課(少子化対策係)
電話：027-897-2725 FAX：027-221-0300
Eメール：kodomomirai@pref.gunma.lg.jp

3 5/27 ひきこもり家族教室『本人と家族の気持ち』『会話の工夫』

ひきこもり支援センター(県こころの健康センター内)では、ひきこもりに悩んでいる家族を対象に家族教室を開催します。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会にしませんか。家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、本人の状態が良くなるという研究結果があります。

初めての方は個別の相談を受けた後、必要に応じて教室をご案内しています。

支援者の見学につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮した上で受け入れたいと思いますので、希望される方は事前に連絡をお願いします。

【家族教室】

教室：5月27日（木）13:30～16:00

内容：『本人と家族の気持ち』『会話の工夫』

教室の内容はCRAFT（認知行動療法）を参考にしています

会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）

連絡先：ひきこもり支援センター

専用ダイヤル 027-287-1121

4 6/20 ひきこもり支援講演会「子供のお金の見通しの立て方と対策」

ひきこもり経験者・家族が仲間とともに明るく前向きに歩き、学び・成長することを目的とする団体、KHJ群馬「はるかぜの会」では、浜田裕也先生をお招きして、“生活設計”について学びます。

【ひきこもり支援講演会】

日時：6月20日（日）13:30～16:00

会場：群馬県社会福祉総合センター（前橋市新前橋町13-12）

203AB 会議室

題目：「子供のお金の見通しの立て方と対策」

講師：浜田裕也 先生

社会保険労務士 ファイナンシャルプランナー

* 内閣府ひきこもり支援者読本

第5章「親が高齢化、死亡した場合のための備え」を共同執筆。

* 「働けない子どものお金を考える会」

対象：関心のある方

定員：33名（先着順、予約制）

〔申込み お問い合わせ〕

* 感染対策のため予約制です。事前申し込みをお願いいたします。

* 当日は体調を整えマスク着用等、対策ルールにご協力ください。

* 定員数に達した場合には、受付終了とさせていただきます。

KHJ群馬はるかぜの会 TEL 090-2916-0346

harukazenokai.gunma@gmail.com

KHJ全国ひきこもり家族会連合会の詳細はHPをご覧ください。

<http://www.khj-h.com>

5 民間活動団体 心スマイルの家 子どもたちの「心の居場所」

高崎市箕郷町で子どもたちの心の居場所づくりに取り組んでいます。自分自身のひきこもり経験や家族の不登校体験談から、あるがままを受け止めてもらえる居場所の大切さを実感、活動を開始しました。

心スマイルの家には色々な子たちがいます。
勉強にコンプレックスを抱えている子、学校をお休みしている子、
家庭が大変な状況の子、人間関係で悩んでいる子・・・。
一人ひとり違う様々な状況の中において、抱えてるものも違いますが、
私はどの子も本当に「ただただ素晴らしい」と思っています。
「その子らしく生きてほしい」と心から感じています。

だからこそ、勉強をやりたいなら勉強を（どのくらいやりたいかも大切に）、悩み事の相談をしたい場合はお話を、気分転換したいときはお散歩を。それぞれの今の人生の生きている中で必要な時間を提供したいと思っています。

「塾だけではなく、フリースクールでもない、心の居場所」
それが、心スマイルの家です。

活動の様子は下記からご覧ください。

[https //profile.ameba. jp/ameba/kokorosmile-project](https://profile.ameba.jp/ameba/kokorosmile-project)

日々の様子はfacebook 『心スマイルの家』のページで発信しています。



次号は、2021年6月中旬を予定しています。
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活こども部
児童福祉・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-223-6526
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>